

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	作詞・作曲3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	自分で制作した楽曲を保存しておけるようなUSBまたはハードディスク				
担当教員情報					
担当教員	坂詰美紗子、下條 慧		実務経験の有無・職種	有・シンガーソングライター、作家	
学習目的					
Real Dreamsオーディション用音源の制作、他外部オーディション用デビューに向けた楽曲制作を制作することを最大限の目的とする。 楽曲の構成・各セクションの機能を理解し、ヒット曲の分析も行い、分析結果をもとにセクションでのメロディー制作のノウハウを習得する。 同時にコード進行制作や編曲も学び、デビューに向けた楽曲を完成させることを目的とする。					
到達目標					
各々の音楽活動内容に合わせた楽曲を制作できるようにすることを目標とする。 卒業時までに可能な限りの曲数を制作し、また多くのスタイル（パターン）の楽曲を完成させることを目指す。 コラボレーション作業によりコミュニケーション能力の向上を身に付け、チームプレイの大きな利点でもある完成度の高い作品を輩出できるようにすることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では自分が作り出したメロディーをクリエイターとタグを組んで制作していく。自分が表現したい曲の世界観をリファレンス楽曲などを使用したりして伝えていく。ボーカルの生徒、クリエイターの生徒の双方がリファレンスやテーマを共有することで1曲を完成させ仕上げていく。				
注意点	楽曲制作をする上でのオーダー力とオーダーを受け取る側のイマジネーション能力が非常に重要となってくる。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	40%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。		
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	楽曲の構造について知る 概要		音楽の三要素を軸に曲の成り立ちを理解させる		
2回	楽曲の構造について知る 歌詞①		歌詞の書き方 言葉を歌詞としてとらえるトレーニング		
3回	楽曲の構造について知る 歌詞②		抽象的な表現と具体的な表現の違いを理解する 実際に2つのパターンの詞を作成する		
4回	メロディー制作①		作った歌詞のモチーフにメロディーを付ける メロディー制作のパターンを学ぶ		
5回	メロディー制作②		メロディーのモチーフディベロップメント（発展系）について考察する		
6回	メロディー制作③		DAWでのメロディー入力作業の実施 仮メロディーの音色設定を考察する		
7回	メロディー制作④		少し長めの歌詞のモチーフに楽器を使用してメロディーを付ける		
8回	Verse(Aメロ)制作①		Verseの意義・音域・作り方など既存楽曲分析をし理解する パターンを把握できるようにする		
9回	Verse(Aメロ)制作②		想定したサウンドに合うメロディーを制作する		
10回	Bridge(Bメロ)制作①		Bridgeの意義・音域・作り方など既存楽曲分析をし理解する パターンを把握できるようにする		
11回	Bridge(Bメロ)制作②		Verse/Chorusの関係性を理解した上でBridgeメロディーを制作してみる		
12回	Chorus(サビ)制作①		Chorusの意義・音域・作り方など既存楽曲分析をし理解する パターンを把握できるようにする		
13回	Chorus(サビ)制作②		力強い（印象的な）メロディーの意味を理解した上でChorusを制作してみる		
14回	Arrangement		フルコーラス制作 4 Rhythm sectionでのBasic Arrangeを含めた制作を試みる		
15回	発表会		完成された音源を発表し評価を受ける		